

Research : 各種調査等による実態		校長の経営方針	目指す生徒像	
<p>【学校の実態】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・13学級 通常10学級 特別支援学級I組 3学級 (知的固定学級) ・生徒数339名(4/21 現在) ・不登校対応巡回教員拠点校 ・教員 24名 (男11女13) 主幹(3) 主任(8) 教諭(15) 主任養護(1) 	<p>【児童・生徒の実態】区平均との比較</p> <p>(1)区学習状況調査(令和7年4月実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HP内では数値非公表 <p>(2) 四者評価(関連項目における本校の課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導80.4%(区平均84.0%) ・特別活動90.2%(区平均84.0%) ・端末活用90.2%(区平均93.5%) <p>(3)体力調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シャトルランの数値が高い ・持久走の数値が低い <p>(4) 進路進路(令和7年度第一進路希望)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【全日制】 【定時制・通信制】 	<p>【保護者・地域の実態】</p> <p>(1)四者評価結果【統合1年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①「学校の雰囲気について」肯定的評価 保護者 87.8% 生徒 91.7% 地域 100% 教職員 100% ②「教育活動全体について」 保護者 85.1% 生徒 86.2% 地域 100% 教職員 100% <p>(2)PTAや住区の実態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目黒西中学校の開校に合わせて、第八中学校と第十一中学校のPTAが連携し、活動内容や規約の整理を行い、学校の教育活動のサポートしている。 ・大岡山東住区、大岡山西住区、中根住区、自由が丘住区との、地域行事や会議に参加し連携している。 	<p>1 学びの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)一人一人の理解度や特性に応じた学習機会の充実 (2)各教科の学びを生かした探究的な学習の推進 (3)学校の教育力を高める各種教育機関等との連携 <p>2 豊かな心・健やかな体の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)生徒の主体性を大切にした学校行事の運営 (2)生徒自ら健康的な生活習慣の定着を図る取組の充実 (3)ユニバーサルデザインの視点に基づく学習環境の構築 (4)全教育活動を通じた道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度の育成 <p>3 地域との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)地域との関わりを生かした「小・中連携子ども育成プラン」の推進 (2)地域を支える自覚を促す行事への参画 (3)健全育成を推進する学校と地域のパートナーシップの構築 	<p>○求めて学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> 未来につながる探求的な学びに取り組む生徒 <p>○思いやり</p> <ul style="list-style-type: none"> 互いの人格を尊重し、思いやりのある生徒 <p>○責任感</p> <ul style="list-style-type: none"> 責任をもち、最後まであきらめずに取り組む生徒 <p>○考えて行う 実行力</p> <ul style="list-style-type: none"> 自ら学び、自ら判断し、考えて実行する生徒 自ら鍛える 自分が得意とするものを深く極める生徒

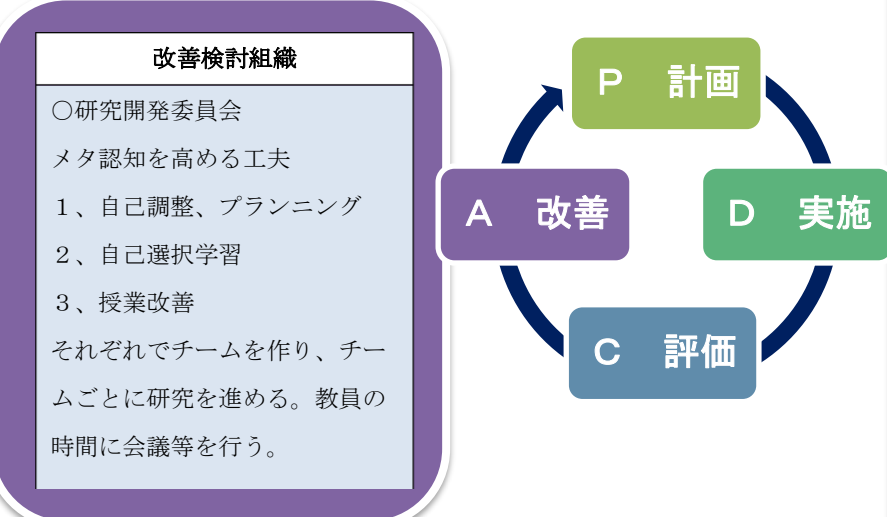
一単位時間45分授業を生かす西中スタイル

【指導の重点】

<p>○学習指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICT 機器の効果的な活用 ・学習の自己調整力の育成 ・対話的な学びの充実 ・教育データを利活用 	<p>○生活指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活指導の共通理解と共通実践 ・組織的、計画的な対応 ・不登校生徒に対する支援の充実 ・学校安全及び、生命尊重の充実
---	---

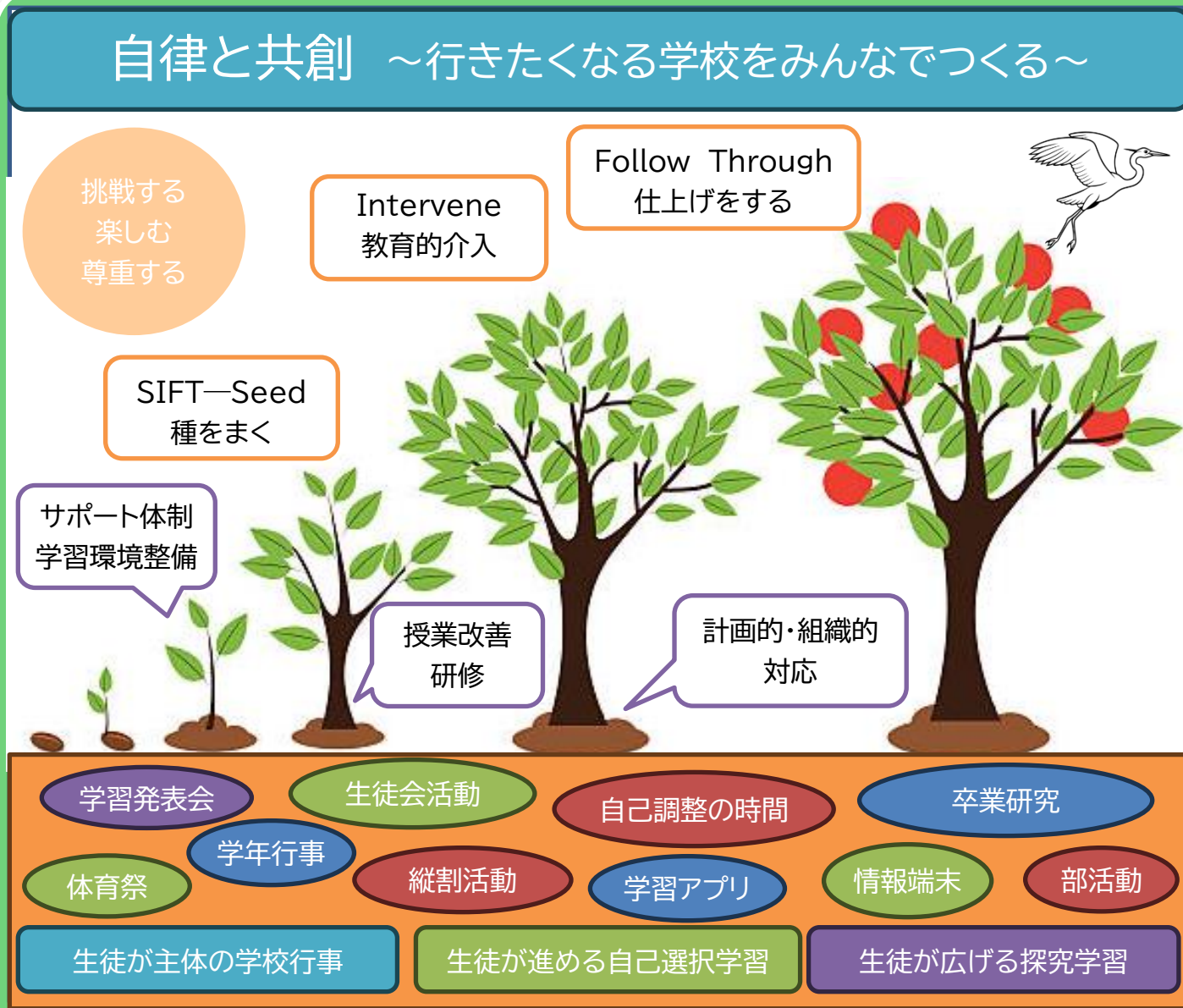
【放課後の活用】

<p>○生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各行事実行委員会や行事練習 ・考査1週間前、全校学習タイム ・部活動の充実 ・ENJOY 西中 	<p>○教職員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議、打ち合わせの時間 ・教材研究、成績処理 ・教育相談
--	---



【研究成果の検証法】

対象	評価指標	目標値
生徒	目黒区学力調査	該当項目の目標値を8%以上上回る
	研究開発学校アンケート	該当項目の肯定的評価70%以上
	四者評価	該当項目の肯定的評価80%以上
教員	研究開発学校アンケート	該当項目の肯定的評価70%以上
	四者評価	該当項目の肯定的評価90%以上
	保護者	四者評価



各学年の時数内訳

	1年	2年	3年
標準授業時数	1015	1015	1015
上回る時数	0	0	0
学校裁量	95	97	93
行事時数	69	69	50
総時数	1179	1181	1158

各学年の週当たりコマ数

	1年	2年	3年
	29	29	29

○水曜の6時間目に、「自律の時間」として、年に5回探究学習の企画、発表等を行う。

自律と共創

○自律と共創を育む45分授業

- ・自律的な学びの時間
- ・生徒が主体的に学びをデザインする時間を確保し、教員が効果的にサポートします。
- ・共創的な活動の時間
- ・生徒のアイデアを活かした学校行事を充実させます。
- ・未来を拓く探究学習
- ・体験的な活動・探究的な活動
- ・多様な他者との関わり合いを深める活動
- ・学びの基盤づくりの活動
- ・自治的な活動において、探究的な学びを構築します。
- ・タイムマネジメント意識の向上

○特別支援教育の推進

- ・I組(知的障害特別支援学級)における、通常の学級との交流の充実を進めます。

全学年

週時程表45分授業

	月	火	水	木	金	
登校時間	8:00~8:20 登校					
朝の活動	8:25~8:40 全校朝礼		8:25~8:40 自律の時間・共創の時間			
朝学活	8:40~8:45 朝学活					
1校時	8:50~9:35	1	2	3	4	5
2校時	9:45~10:30	6	7	8	9	10
3校時	10:40~11:25	11	12	13	14	15
4校時	11:35~12:20	16	17	18	19	20
給食	12:20~12:50 給食					
昼休み	12:50~13:10 昼休み					
5校時	13:15~14:00	21	22	23	24	25
6校時	14:10~14:55	26	27	28	29	
終学活	14:55~15:05 終学活					
清掃	15:05~15:20 清掃					
下校	15:20 下校					
	15:20~17:30 部活動					
最終下校	17:30 最終下校					